

# 技術支援成果事例

## 行政と医療機関のデータ連携による予防接種台帳のDX化

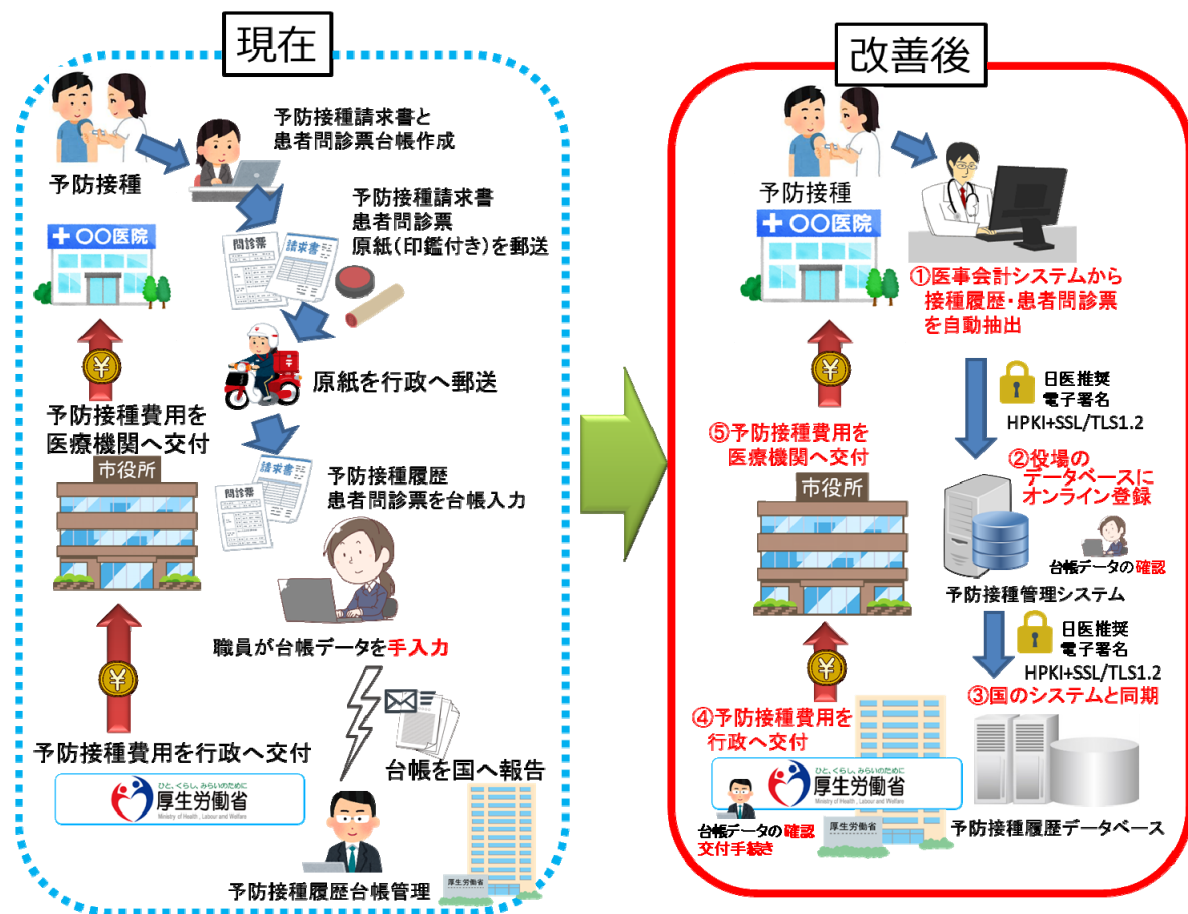
### ■支援の概要

住民に対して公費で行う予防接種の実施履歴を、受診する医療機関の医事会計システムと連動することで、市町村による報告業務を完全自動化し、業務負荷の低減と入力ミスを排除するシステムを開発しました（国内初）。

### ■背景と機器の概要

従来、無償（公費）で行う予防接種は、医療機関等で対象者毎に複数の紙媒体（問診票＋医療費請求）で管理されており、それらを郵送で市町村役場に発送し、一旦紙媒体を職員が改めて管理台帳に手入力することで国へ交付金を請求しています。このため、職員の業務多忙による医療機関への支払い遅れや入力ミスなどが問題視されていました。

本システムでは、クリニックで入力された医事会計システムと同期できるため、請求の迅速化とともに、役場職員の業務効率化と人為的ミスの排除を実現します。



### ■支援の内容

- システム要求仕様策定支援。
- 開発資金の確保。

### ■支援の成果

- 2021年3月にシステムの販売を開始しました。
- 今後、新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種等にも対応予定です。
- 令和2年度ものづくり企業活性化支援補助金（山口県）の支援を受けて開発しました。